

「暑さ対策」地域へ発信！中学生サポーター事業に係る報告書(兼涼くまグランプリ応募用紙)

「暑さ対策」中学校委員会活動支援事業報告書(兼涼くまグランプリ応募用紙)

| | |
|--------------------------------|--|
| <p>学校名及び</p> | <p>熊谷市立大麻生中学校</p> |
| <p>1 活動の概要 *3年生の活動について</p> | <p>①熱中症予防に関する標語作成 □昨年度の受講した内容を踏まえ、標語を作成した。 ※熱中症に関する資料を配布し、熱中症の特徴や予防対策などを再確認してから標語を作成した。</p> <p>②熱中症予防ポスターの作成と配布・・・7月下旬 □生徒作成の標語と、文科省や厚生省から出されてあるパンフレット（新しい生活様式と熱中症予防について）を合わせたポスターを作成し、学区内の公共施設にポスターの掲示を依頼し、掲示をしてもらった。</p> |
| <p>2 活動の様子や成果、工夫した点</p> | <p>今年度は新型コロナウイルス感染症予防のために臨時休業および分散登校が続き、集まっの活動ができないことや、直接地域の方と触れ合うことができない状況のなか、3年生の役割を達成させるために、自分達でできることを生徒(保健委員)が話し合いを持ち、活動内容を考えた。</p> <p>次々と学校行事が中止となり、例年行っている行事に参加した地域の方や保護者の方々に啓もうする活動はできず、また大勢の方々が行きかう場所に出向くこともできない状況を考え、今できることとしては、毎年行っている、大麻生地区にある一般の方々が大勢利用する施設にポスターを掲示してもらおう活動がよいと考えた。</p> <p>今年度は、3年生が考えた、熱中症予防に関する標語と、地域の方々に国で出しているパンフレットを気軽に見られるように、スマホで取り込めるバーコード付きのパンフレットを合わせたデザインのポスターを作成した。</p> <p>【工夫した点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標語を作成するに当たり、3年生には1,2年生で学んだ知識の振り返りに加え、熱中症の心配な年齢の高い方々を意識するために、体育祭で配布したパンフレットを基に再学習をした上で標語を作成してもらった。 ・ポスターを掲示していただきたいと保健委員が選んだ場所へは、保健委員が全て交渉をした。その際、電話で、目的や伺う日時などの許可のいただき方について、保健委員同士でロールプレイをし、相手によい印象を与える話し方、伝え方を何度も練習をした。 ・ポスターを掲示していただいた場所は、「大麻生駅・野鳥の森駅・明戸駅・ベルク広瀬店・セキチュー広瀬店・新光苑・ふかざわ歯科医院・ファミリーマート・アクアピア・大麻生児童館1,2・天田屋さん」の12ヶ所にも及んだ。 |
| <p>3 今後の課題</p> | <p>必要以上にお金をかけ、次々に新しい取り組みをするよりは、あまり負担にならない取組で効率よく地域の方々に意識と知識を広めていきたい。そのためには毎年新しいことに取り組むよりは、「またこの季節が来たな、気をつけよう」と風物詩になるような取り組みを続けていきたいと考える。</p> |





保健委員同士で練習を何日かした後、最終テストとして校長先生を相手にロールプレイを行い、合格をいただいてから各施設への電話対応や配布を行った。

